

本時の展開

授業の流れ	学習活動	教師の働きかけとねらい 全体への評価(☆)	個への支援と評価 (○支援☆評価)				
			A	B	C	D	G
1 つかむ	○ 学習課題を確認する。	○ 学習課題をつかむことができるようにするために具体物を提示し、見本クイズを行う。	○ 興味を高めるために、畑で収穫したサツマイモを提示し、その中から二つを選び、天秤ばかりで確認してからクイズを作ることを理解させる。				○ 興味を高めるために、畑で収穫したサツマイモを提示し、その中から二つを選び、上皿自動ばかりで確認してからクイズを作ることを理解させる。
			さつまいものおもさクイズをつくって、クイズたいかいをしよう。				
2 考える	○ 自力解決をする。	○ それぞれが見通しを持つことができるようにするために、クイズの話型を掲示する。 ☆ 正しく重さを比べることができる。	○ 個別に天秤を使い、どちらが重いかを確かめさせる。 ☆ 天秤棒が下がった方が重いことを理解している ○ クイズの話型に当てはめてクイズ大会の準備をさせる。	○ 個別に天秤を使い、どちらが重いかを確かめさせる。 ☆ 天秤棒が下がった方が重いことを理解している。 ○ 支援員と発表練習をさせる。	○ 個別に上皿自動ばかりを使い、重さを量って比較させる。目盛りシートを活用させる。 ☆ はかりの目盛りを読み取り適切な単位で表している。 【技】 (問題作成) ○ クイズの話型に当てはめてクイズ大会の準備をさせる。		
3 深める	○ 全体で交流する。	○ 自信を持って発表することができるようにするために、クイズ大会の前に流れを視覚化する。クイズの答えは板書し、はかりの様子や数値と重い・軽いの結果が分かりやすいようにする。 ☆ 重さ比べの結果をもとにクイズを作り、主体的・積極的にクイズ大会に参加している。	○ 順番を守ってクイズ大会に参加させる。 ☆ 重さ比べの結果をもとにクイズを作っている。 【技】 (問題作成)	○ クイズ大会の流れを視覚化し、見通しをもって活動できるようにする。 ☆ 重さ比べの結果をもとにクイズを作っている。 【技】 (問題作成)	○ クイズを出題するときにはゆっくりはっきり言うよう助言する。 ☆ 重さ比べの結果をもとにクイズを作っている。 【技】 (問題作成)	○ クイズを出題する時にはゆっくりはっきり言うよう助言する。 ○ 低学年の重さ比べの確かめをする。 ☆ はかりの目盛りを読み取り適切な単位で表している。 【技】 (問題作成) 主体的にクイズ大会に参加している。 【関】 (行動観察)	○ 自信がない時には司会カードを活用させる。 ○ 低学年の重さ比べの確かめをする。 ☆ はかりの目盛りを読み取り適切な単位で表している。 【技】 (問題作成) 主体的にクイズ大会に参加している。 【関】 (行動観察)
4まとめる ふりかえる	○ 本時のまとめをする。 ○ 本時の振り返りをする。	○ 学習のまとめをワークシートに記入するよう助言する。 ○ これまでの学習を生かして、生活に役立つ計算をすることができたことを褒め、今後の学習意欲につなげる。 ☆ 本時のまとめを共有することができる。	○ 本時の振り返りをし、これからの生活に生かそうとする意欲を高める。 ・身の回りのほかの物も重さ比べをしてみたい。 ・重さ比べをしてサツマイモの一番重いものを見つけたい。 ・棒が下がっている方が重いことが分かった。 ・5・6年生に数字で量ってもらって他の方法でも重さ比べ		○ 本時の振り返りをし、これからの生活に生かそうとする意欲を高める。 ・学習したことを使って調理でもはかりを使って重さを量りたい。 ・低学年と一緒に学習することができた。		
			てんびんばかりでは、ぼうがさがったほうがおもい。		上皿はかりで量って数字が大きい方が重い。		